

INSTRUCTION

ブラケットランプ・ペンダントランプ 取扱説明書

ご使用になる前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになりました後は必ず保管してください。

⚠ 警告

電気設備の技術基準に基づき、電気工事（器具の取付含む）は有資格者が行ってください。資格を持っていない方の工事は法律で禁止されています。重大な事故や火事を起こす可能性があるため取り付けの際は必ずブレーカーを落とし、電気が来ないことを確認して行ってください。

設置場所について

⚠ 注意

- 1) 次のような場所には設置しないで下さい。
感電・火災・事故の原因となります。
a. アルコール／シンナーなどの引火溶剤の近く、及び火気に近い場所。
b. 湿気(湿度85%以上)や粉塵・埃の多い場所。
c. 振動・衝撃の激しい場所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる場所。
d. 直射日光のあたる場所。
e. 周囲温度が35℃以上の場所。
f. 屋外の水がかかる場所。
- 2) 照明器具より30cm以内の距離に物を置かないで下さい。
- 3) シェード部分が高温になる場合がございます。
お子様のお近くや手元でのご使用の際にはご注意ください。
- 4) 分解／改造をしないで下さい。
- 5) 電球を外したまま放置しないでください。
- 6) 埃がソケット部にたまってと思われぬ事故に繋がることがあります。
定期的に清掃しましょう。

電球について

本体に記載されているワット数以下で口金E26の電球をご使用ください。

指定以上のワット数の電球を使用すると火災の原因となります。
白熱球、LED電球、電球型蛍光灯がご使用いただけますが、密閉型対応LEDのご使用を推奨いたします。

取付前の確認

- 1) 器具の保守・点検にかかる力に十分耐えるよう、取付部の強度を確認してください。
- 2) 器具の取付方向には制約のあるものがあります。器具表示に従って正しい向きに取り付けてください。火災や落下の原因となります。
- 3) 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

壁付けタイプの取付について

⚠ 警告

器具の取り付け、電気工事は電気設備技術基準にしたがって有資格者が行ってください。

- 1) 施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 2) 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用してください。
火災・感電の原因となります。
- 3) 電源線を器具に正しく結線してから、照明器具を固定してください。
※商品により配線側の仕様は異なります。

初期不良に関してはお買い上げ店舗までお問い合わせください。

電源について

⚠ 警告

次の事項に注意して下さい。火災や感電の原因になる事があります。

- 1) 電源は一般家庭用100V 50/60 Hzを必ずご使用下さい。
- 2) 濡れた手でプラグを抜き差ししないで下さい。
- 3) 電源コードを束ねたり、結んで使用しないで下さい。
- 4) 電源コードはコンセントの奥までしっかりと差し込んで下さい。
- 5) 電源プラグを抜く時は必ずプラグを持って抜いて下さい。
- 6) コードに加重を掛けないでください

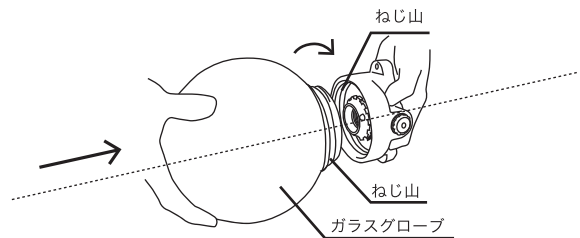
保守・点検について

1) 清掃の際は、中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いて下さい。
シンナー／ベンジン等は使用しないで下さい。又、電気部分は水にさらさないで下さい。

ガラスグローブの取付について

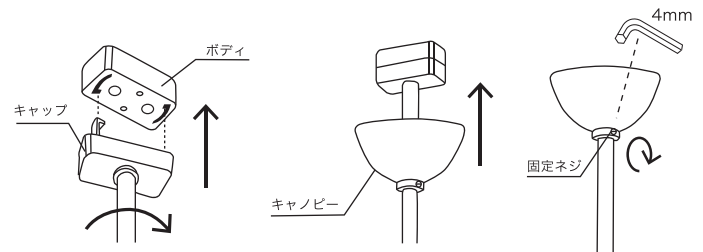
⚠ 注意

ガラスグローブを取付の際は、ガラスグローブのねじ山と本体のねじ山が必ず平行になるようにまっすぐに取付けてください。歪んだ状態で取付けるとガラスが外れなくなる恐れがあります。



ペンダントランプの取付について

設置する天井面に引掛シーリングボディが取付けられている場合は、下記の手順で取付けてください。シーリングボディが取付けられていない場合は、専門電気工事店へご依頼ください。



金属端子を差し込みカチッと音がするまで時計方向に回して固定します。

キャノピーを引っ掛けシーリングに被せます。

固定ネジを回して固定します。

※4mmの六角レンチが必要です。工具は付属していません。

UNITED PACIFICS Co.,Ltd

1-17-4 Ebisuminami Shibuya-Ku Tokyo
phone) 03-3710-9885 fax) 03-3710-9795